

2013 春闘速報

札幌圏 2013 春季生活闘争闘争委員会

2013年4月6日発 第8号発行責任者 平野博宣 TEL011-210-0505 Fax011-210-0606

事業者・労働者・行政は必要性を認める！

4/5「なんとしても、札幌市公契約条例制定を!! ~今一度、公契約条例を考える~」集会 参加者320名 不正立の理由がわからない！



4月5日18時30分より「札幌市公契約条例の制定を求める会」は自治労会館において札幌市への公契約条例制定実現に向けた集会を開催しました。3月28日に閉会した札幌市議会では、上田市長提案の札幌市公契約条例案が再度継続審議の取扱いとなりました。

集会ではこの間の議会、市当局及び事業者団体の議論経過について札幌地区連合会平野事務局長より報告がなされました。同報告では、議論すべき時に必要な議論がなされない一方で、事業者の求める入札制度の内容のみが改善され落札率も引き上げられと指摘し、多くの事業者・労働者そして行政も成立を望んでいます。参加した320名の市民・労働者等からは、多くの人が望む制度が何故不正立なのかと疑問の声があがりました。

私たちはひるんではいけない！

「札幌市公契約条例の制定を求める会」の伊藤誠一代表は、同条例を社会正義の具現化の一つであり、多くの市民・労働者・行政の方々から賛同を得ているものであるとし、そうでありながらも条例成立を成し得ない現状もまたしっかりと認識する必要があるとしました。そして、この取り組みに参加する力を大きくし条例成立のその日まで決してひるんではいけないとしました。札幌地区連合会は2002年より本条例制定に向けて取り組んでいます。私たちの組合員・家族・知友人からも日々同条例の成立に期待する声が強くなっています。これまでの取り組みを更に強化し成立に向けガンバろう！

